

KUMIYAMA

まちの総合情報紙 広報くみやま

NO.1174

9/1

2025

特集

災害は 今起こるかもしれない

今月の表紙

8月3日に実施した消防マイスター講習会。消火器体験や煙体験などを行い、最後は待ちに待った放水体験。ホースの強い水圧に絶えながら、狙いを定めて構えます。

今起こるかもしれない

昨年1月1日に発生した
能登半島地震で崩れた橋
(災害派遣職員が撮影)



近隣の人からの情報が活動の手助けに

能登半島地震発生後、昨年の1月4日〜8日と22・23日の7日間、珠洲市に出動しました。現地の状況はニュースで見えていましたが、実際に向かってみると道もなく、建物も倒壊し、進めば進むほど壊滅的な状況でした。

現地の消防本部には多くの119番通報が入り、そのほとんどが未着手でした。私たちは通報のあった現場に行き、要救助者の検索活動を実施しました。

検索活動をしていると、地元の人から「この人はもう避難したよ」と情報をいただきました。その情報のおかげで、必要としている場所に向かうことができ、円滑な活動につながりました。

私たちが活動をした地域は、地元の人とのつながりが強く、さまざまな情報をいただけました。普段からの地域のつながりが災害時には重要だと実感しました。

消防本部

いまだ けいすけ
今田 圭亮

普段からの地域のつながりが大切

昨年の1月17日〜21日の5日間、石川県七尾市の避難所となっていた中島地区コミュニティセンター西岸分館に被災地支援に行きました。そこでは、約30人が避難生活を送っていました。

避難所ではコミュニティセンターの館長を中心に、避難者の皆さんで起床時間や食事時間、ラジオ体操の時間などを決め、自分たちのことは自分たちですという意識で生活されており、悲壮感をあまり感じなかったことが印象的でした。避難されている皆さんは同じ地域の人たちで、避難者同士だけでなく、コミュニティセンターの職員とも顔見知り、相談しやすい環境にあったことも要因だったと思います。

能登半島地震の被災地支援を通じて避難所運営では、地域コミュニティや避難所で生活される人同士の協力が不可欠だと感じました。



総務課防災担当職員

てらうち たくや
寺内 拓也

能登半島地震から学ぶ

昨 年1月1日16時10分に発生した能登半島地震。マグニチュード7・6、石川県能登半島地方で最大震度7を記録し、甚大な被害をもたらしました。

一次避難所は400か所以上設置され、ピーク時には4万人以上が避難を余儀なくされました。

物資がスムーズに届かないことも

政府がプッシュ型で食料や燃料、生活用品などの物資を被災地に送り始めたのは発災翌日の1月2日。甚大な被害を受けた地域は能登半島の先端エリアに位置し、自動車専用道路「のと里山海道」などが寸断されたこともあり、物資が行き渡るには時間を要しました。(実際、政府検証チームの自主点検レポートでは、「発災直後に避難所によっては食料などの物資が不足した事例がみられた」としています)

避難生活に必要なこと

大規模災害が発生すると、避難所は「地域での生活を失った人の拠り所」となり、「被災者の支援拠点」となります。もし、避難所で生活を送らなければならないとき、必要なことは何でしょうか。

災害を乗り越える避難所生活



害が起こったとき、避難所は命をつなぐ大切な場所になります。しかし、多くの人が集まる避難所では、物資や設備に限りがあります。

また、行政職員は災害対応だけでなく行政機能の維持なども同時に行う必要があり、限られた職員では、避難所運営を行うことが難しい可能性があります。

命をつなぐ「自助」「共助」

だからこそ、今こそ考えたいのが、「自助」と「共助」です。

まずは、いつ起こるかわからない災害に備え、自分の命は自分で守る「自助」が大切です。平時のうちに非常用持出袋の準備、家族との連絡手段の確認、避難ルートの確認などをしておくことが大切です。

地域コミュニティが救った命

次に、「共助」です。

石川県珠洲市三崎町寺家下出地区では、約40世帯90人が暮ら

していました。地震発生から約25分後に津波が到達しましたが、隣近所が声を掛け合い、高台に避難し、全住民の命が助かりました。

また、能登町鶴川地区では、住民同士が迅速に安否確認を行い、がれきの中から助け出すことができ、地区の住民全員が助かるという結果を生みました。両地区とも共通して背景にあったのは、普段からの住民同士の交流や避難訓練がありました。

みんなで支え合う場所

避難所生活では、みんなで声をかけ合ったり、情報を共有することが全体の安心・安全につながります。

災害時の避難所は、誰かが守ってくれる場所ではなく、「みんなで守り、みんなで支え合う場所」です。

自助・共助・公助の連携が被害の拡大を防止し、一日も早い復旧・復興に不可欠です。

もしも災害が起きたら —避難所開設から運営まで—

STEP1 避難所を開設

大規模な災害が発生した場合、自宅にいと危険な人のために身の安全を確保するための避難所を開設します。

町職員が避難所を解錠し、受入準備やレイアウトづくりを進め、避難所開設に向け準備をします。

余震などの状況を判断しながら、避難者の協力も得て、テントやベットの設置し、避難者の受付を開始します。

■避難所一覧

名称	対象自治会など
御牧小学校	大橋辺、リーヴァ淀、中島、西一口、東一口、相島、森
久御山中学校	北川顔、藤和田、近協パレス、坊之池、野村、村東
久御山町役場	島田、田井、荒見、下津屋、下津屋サンハイツ、東島田町内会
佐山小学校	佐山、松陽台、サンタウン佐山、佐山サンハイツ、佐古、下津屋団地、市田、鈴間
久御山高等学校	西武西林、林（西林）、久御山団地、東佐山団地、双栗、北畑西ノ会、宮ノ後町内会
東角小学校	初池、清水、林（東林）、ミサワ林、栄1・2丁目、栄3・4丁目、ハイツ西宇治

※「対象自治会など」はおおむねの目安であり、災害時の状況に応じて最寄りの避難所を選択してください。

STEP2 運営体制づくり

避難所生活が長期化することが見込まれる場合は、自治会や自主防災組織、ボランティアなどの協力を得ながら運営をしていきますが、避難者の皆さんの協力も不可欠です。

自主的で円滑な避難所運営をするため、避難者の皆さんで協力し、役割を決め、避難所ごとの課題対応や災害対策本部と連携をとれる体制をつくります。

役割分担の例（内容は一例）

総務班………避難所のルールづくり、避難者の受付
情報班………避難者への情報提供、掲示板の管理
給食給水班…物資の管理、避難者への支給
救出救護班…医療従事者との連携、衛生管理
警備班………警備による防犯、危険箇所の対応

STEP3 避難所の運営

不特定多数の人が混乱状態の中で避難し、生活する避難所では、できるだけ避難者の負担が大きくなりなないよう工夫が必要になります。

避難所ごとに話し合い、ルールを決めていきます。

食事管理

健康管理

衛生管理



避難者で取り決めること（一例）

- ☑1日5分だけでも体を動かす運動などの時間をつくる
- ☑避難所では飲酒は原則禁止にする
- ☑起床、消灯などの生活時間を決める
- ☑残飯やごみは分別して所定の場所に捨てる
- ☑手洗い、うがいを徹底する
- ☑時間を決めて食事をする
- ☑みんなで一緒に食べるように心がける
- ☑ペットの管理
- ☑トイレをきれいに使用する



避難所の防災備蓄品

（御牧小学校の一例）

水（500ミリリットル）	840本
非常食	320食
テント	40張り
簡易ベッド	85個
毛布	130枚
体ふきシート	1800セット
ブルーシート	33枚
アルミマット	15枚
ヘルメット	30個
消毒液	24本
簡易トイレ	2基



防災備蓄品は、一時的に生活を維持できるようにするための非常用ストックです。防災備蓄品だけで避難者全員が数日間生活できる量があるわけではありませんので、各家庭でも備蓄品の備えをお願いします。



災害時には架け橋に

今年の3月に防災士の資格を取得しました。災害対策は、個人レベルから始まり、隣近所、自治会、行政と広がっていきます。災害時は、行政がなんとかしてくれるだろうと思っていたのですが、防災士を取得し、一人ひとりが防災意識を持って取り組むことが大切だと思います。

助けられる側になることも

あの家には高齢者がいるとか、避難に手助けが必要な家庭だとかを認識しておかないと、災害時に声をかけられません。自分が助ける側ではなく、助けられる側になる可能性もあるのです。助けるため、助けてもら

防災士 鶴崎裕士さん



防災士資格（無料で取得可能） （今年度の申し込みは9月10日(水)まで）

地域の防災力向上の手伝いや、万が一の災害時に被害の拡大を軽減するために活動する「地域の防災リーダー」である防災士の資格取得費用を補助しています。

今年度から2年間は、京都府と町の補助を合わせれば、実質無料で資格を取得できます。

問合せ／総務課 ☎075(631)9991 ▲詳しくはこちら



うために、普段からの地域コミュニティは大切だと思います。地域と行政の橋渡しの役割に防災士は、特殊な人というイメージを持っていましたが、実は地域に根ざし、地域防災力を高めるリーダー的存在です。専門的な知識は持っていますが、1人の力には限界があります。災害時には、行政と避難者をつなぐ役割になればと思います。



地域を守る消防団

「自分たちの地域は自分たちで守る」を基本理念に、現在172人の消防団員が活動しています。普段はさまざまな仕事についている人たちが、火災・風水害・地震時に消防団員として消防活動を行います。

来年は全国大会に

地域のつながりが生まれる

消防団に入る前は、訓練が厳しいイメージがありましたが、筋トレや走り込みなどはなく、辛いことは案外ありません。普段は、月に1回ほどのポンプ点検や地震や水害対応の訓練などを行っています。また、消防団の活動を通じて普段あまり関わらない人とも関わることで、地域のつながりが生まれています。

防火防災意識が向上

普段の生活の中でサイレンが聞こえると、どこかで火災が起こっているんじゃないか、何かあったんじゃないかと反応してしまいがちです。

来年は京都府1番に

消防の放水技術を競う京都府消防操法大会という大会を見に行ったときは衝撃を受けました。京都府の上位になる消防団の技術はすごく、久御山はまだまだ伸びしろがあると感じました。

みんな仕事をしながら消防団で活動しているので、なかなか難しいところもあるとは思いますが、来年の京都府大会は1番になって、全国大会に出たいですね。

消防団（入団12年目）
谷本 雄大さん



防火防災の大切さを伝えていく

私にも何かできることが

元々消防活動に興味があり、消防は「人を助けるカッコいい仕事」だと思っていました。ですので、私にも何かできることがあればやってみたいと思い入団しました。

女性でも活躍できる

入団前は重い物を持って走るなど、男性の役割というイメージが強かったのですが、女性でもできる不安でしたが、実際は巡回や防火訪問など、女性でも活躍できる場面が多いと感じています。

女性消防団の活動は、防火防災に興味を持ってもらうためのイベント開催や、高齢者のお宅への防火訪問をしています。

防火防災を高めて地域貢献

高齢者のお宅へ「火災報知器付けていますか」と、毎年防火訪問をしていると顔を覚えてくださり、「ありがとう」「お疲れ様」と言っていただけなんです。そう言っていただけだとやっぱり嬉しいですし、やりがいを感じますね。

私たちの役割は、イベントや訪問を通じて、防火防災の大切さを伝えることだと思っています。ですので、地域の防火防災意識を高めることが、私にできる地域貢献だと思っています。

女性消防団（入団4年目）
巻野 千奈津さん



災害時には消防団が必要

南 海トラフ地震や豪雨災害など、大災害が発生した場合、あらゆる場所で家屋倒壊や浸水などの発生が予想され、消防職員・行政職員だけで対応することは困難になります。また、発災直後はすぐに消防や行政職員が駆け付けることができないこともあります。

そんなとき、消防団の存在が不可欠です。混乱した災害現場では、地元の地理や住民の状況を知っている地域

の皆さんだからこそ助けられる財産や生命があります。また、平時からの防災訓練や防火パトロールなどを通じて、地域の防火防災意識を高めることで、実際に災害が起きたときに被害を最小限に抑えることにもつながります。

消防団は「地域を守る」ため、不可欠な存在です。



消防団員を募集しています

久御山町消防団では、団員を随時募集しています。職業や性別は問いません。18歳以上の人で、消防団活動に支障のない人なら誰でも入団できます。

消防団員は階級に応じた年額報酬や災害活動のために出動した際の出動報酬、退職報奨金の制度があります。また、消防団活動中の怪我などを補償する公務災害補償や活動服などの被服貸与も行っています。年間を通して、災害対応や救急救命に関する訓練も行っ

ていますので、知識やスキルの習得が可能です。

「暮らすまち」から「守るまち」へ。一緒に地域を守りましょう。

▶対象 町内在住・在勤の18歳以上の人

▶問合せ 消防本部 ☎075(631)1515

敬老会を開催します

問合せ／福祉課

皆さんの健康と長寿をお祝いして、敬老会を開催します。

第2部は、一般の人でも参加できます。

▶日時 9月19日(金) 午後1時30分～3時30分

▶場所 役場5階コンベンションホール

▶内容 第1部＝式典、第2部(午後2時30分から)＝漫談・南京玉すだれ かつらせいちょう 桂勢朝、太神楽曲芸 ほうらいやばんり 豊来家板里

▶申込 一般の人で第2部の参加を希望する人は、電話か申込フォームから申し込んでください。

▶その他 送迎バスを運行します。詳細はホームページで確認してください。



詳しくはこちら
第2部の申込
はこちら

米寿など特別高齢者にお祝いの品を贈呈

長年社会の発展に寄与された高齢者に対し、敬老会でお祝いの品を贈呈します。対象は、令和7年9月1日現在、久御山町に在住し、住民基本台帳に1年以上登録されている満77歳(喜寿)、満88歳(米寿)、満99歳(白寿)と、町内最高齢の人です。

対象の人には、既にご案内を送付していますので、敬老会にぜひお越しください。なお、敬老会に参加できない場合は、後日ご自宅へ送付します。

▶贈呈するお祝いの品

【満77歳、満88歳、満99歳】1万円相当の品物

【最高齢者】3万円相当の品物

健康・脳活 いきいき わくわくプログラム①

問合せ／福祉課

体を動かしたり、楽しい時間を過ごすことは、脳を活性化させ、認知症の予防につながります。一緒に楽しく脳活しませんか。

▶日時 10月1日(水) 午後2時～3時45分

▶場所 特別養護老人ホーム「久御山しみずの里」地域交流スペース

▶対象 町内在住・在学・在勤の人で、認知症に興味のある人

▶内容 ①椅子に座ってできる認知予防の体操、②パフォーマーによるエンターテインメントショー

▶講師 ①京都岡本記念病院(リハビリテーション科)理学療法士、②似顔絵パフォーマー☆みやま

▶定員 50人(先着)

▶申込 9月3日(水)～19日(金)。電話可

▶費用 無料

▶その他 送迎バスを運行します。



▲申込はこちら

9月10日～16日は自殺予防週間

問合せ／福祉課

自殺予防週間は、自殺や精神疾患の正しい知識を身につけ、命の大切さや自殺の危険を示すサインや危険に気付いたときの対応方法などの理解を深めることを目的に定められました。

自殺予防週間期間中の9月10日～11日に合わせて、リラックス効果のある緑色で、くみやま夢タワー137をライトアップします。

自殺は誰にでも起こり得る身近な問題です。もしあなたが悩みを抱えていたり、あなたの家族や周りの人の様子がいつもと違うと感じたときは、思い切って相談してみませんか。

相談窓口

①京都府自殺ストップセンター

☎0570(783)797(年中無休、24時間)

②京都いのちの電話

☎075(864)4343(年中無休、24時間)

はぐみ♡コラム⑥

新生児期の子育て



問合せ／子育て支援課

新生児とは、出生から生後4週までの赤ちゃんのことです。新生児期の赤ちゃんは寝るのが仕事といわれるほど、よく寝ます。睡眠時間は16時間以上と、一日のほとんどを占めます。まだ昼夜の区別がつかないため、朝起きて夜眠るというサイクルではなく、一日に何度も寝たり起きたりを繰り返します。生活リズムが整うまでは大変ですが、朝から昼まではカーテンを開けて自然光を取り入れ、夜は照明を暗くするなど、少しずつ昼夜の区別がついていきます。

また、授乳時間も一日の多くの時間を占めます。新生児期の赤ちゃんの授乳の間隔は2～3時間と短いです。赤ちゃんの発育や母乳の分泌状況によって授乳頻度には個人差がありますが、母乳は欲しがるだけ飲ませて大丈夫です。一方で、ミルクの場合は、3時間の間隔を目安に授乳するのが良いです。他にも沐浴やスキンケア、オムツ交換など育児は慣れないことが多いと思います。病院では、2週間健診や1か月健診がありますので、気になることがあれば相談してみてください。



消費生活110番

お米の詐欺サイトに ご注意！

問合せ／産業・環境政策課

相談事例

ネット通販で米を注文し、クレジットカード決済をした。注文完了メールが届かない為、インターネットの口コミを探したところ、詐欺サイトだという情報があった。サイトの電話番号に電話してみたが、使われていなかった。クレジットカード会社に電話し、カードの利用停止を行ったが、他にどうすればよいのか。

夫が、アプリに表示された広告からお米を注文した。代金3899円をクレジットカードで決済すると、本人確認のメールが届いた。記載の代金と同じ3899円だったので、お米の購入手続きだと思ってボタンをクリックしたところ、購入商品がサングラスの領収書が届いた。ク

レジットカードの明細を確認したところ、海外で利用した履歴が残っている。クレジットカード会社に連絡し、カード利用停止を行った。お米もサングラスも届いていないが、どうすればよいのか。

アドバイス

・米の価格高騰に便乗した詐欺サイトに関する相談が複数寄せられています。注文前に、事業者の名称や電話番号などの情報を調べ、不審な表示がないかよく確認しましょう。「会社概要」や「特定商取引法に基づく表記」のページをよく確認しましょう。

・詐欺サイトのトラブルに遭ったら、最寄りの消費生活センターなどに相談しましょう。サイト上でクレジットカード情報を入力した場合などは、クレジットカード会社にも連絡しましょう。

★消費生活のトラブルは、消費者ホットライン「188(いやや)」、京都府消費生活安全センター「075(671)0004」、京都府山城広域振興局商工労働観光係「0774(21)2103へ」。

毎週木曜日午後1時～4時には、消費生活相談員が役場で無料相談を受け付けています。

会場は東角小学校 9月28日は町民運動会

問合せ／生涯学習応援課

スポーツを楽しみながら地域の皆さんと交流・親睦を深めましょう。

駐車場は久御山町総合体育館だけとなっていますので、徒歩や自転車、乗り合わせで来場ください。東角小学校には、駐車できません。

▶日時 9月28日(日) 午前9時30分～午後3時頃(雨天中止)

▶場所 東角小学校グラウンド

▶種目 80m走、パン喰い競走、幼児保護者のレース、おとっとと玉運びリレー、綱引き、クイズ選挙でGO!、障害物走、大なわとび、わたしをテントから連れ出して、玉入れ、自治会対抗リレー
※一般参加で玉入れに出場する人の事前申込みは行いませんが、当日午後の部開始までにエントリーをお願いします。

運転免許証の自主返納 臨時窓口の開設と相談会を実施

問合せ／建設課、宇治警察署交通課 ☎0774(21)0110(内線412)

▶日時 9月26日(金) 午前11時～正午

▶場所 役場1階ロビー

▶内容 運転免許証自主返納の手続き(約20分)

▶申込 9月1日(月)～12日(金)に宇治警察署交通課へ。電話可(相談会は申込不要)

▶その他 免許証返納後は運転できませんので、公共交通機関などでお越しください。運転経歴証明書が必要な人は予約時に相談してください。代理人による自主返納をする人は、委任状などをダウンロードし、当日持参してください。返納できる運転免許証は有効期限の残っているものだけです(マイナ免許証は手続きできません)。また、町では運転免許証を返納した人にICOCAか「のってこタクシー」利用回数券のいずれか3,000円分をお渡しします。



▲委任状はこちら

みまきっこまんなか応援まちづくりイベント第2弾 「よるのがっこう」を開催

問合せ／子育て支援課

町では、子どもを中心に地域の人が集まるまちづくりをめざし、自然豊かな御牧地域をモデル地域として、「みまきっこまんなか応援事業」を実施しています。

子どもから大人まで楽しめるイベントなどを開催しますので、みんなで楽しみましょう。

「よるのがっこう」クラブ活動編

久御山中学校の夜の体育館で、子どもも大人も体を動かして楽しめるイベントを開催します。

御牧地域以外の人もご参加ください。

▶日時 9月13日(土) 午後6時～9時

▶場所 久御山中学校体育館

▶内容 ドッジボールトーナメント、ちびっこプレイコーナー、ヨガなど。



▲詳しくはこちら

自治会公会堂など インターネット環境整備に補助

問合せ／企画財政課

地域コミュニティの活性化に向け、自治会などの地域活動に参加しやすい環境づくりや、住民同士のコミュニケーションの円滑化、時間や場所にとらわれない柔軟な関わり方を実現するため、自治会公会堂などにおけるICTツール活用に向けたインターネット環境やWi-Fi環境の整備について、経費の一部を補助します。

▶対象経費 インターネット環境かWi-Fi環境(無線LAN)構築に係る経費(初期費用としての工事費・機器購入費が対象。インターネット回線の通信費用は除く)

▶内容 対象経費の10分の9以内(千円未満切り捨て。上限10万円)

▶申込 所定の用紙と必要書類を提出。必ず事前申請が必要です。

ご協力をお願いします 5年に一度の国勢調査

問合せ／企画財政課

国勢調査は、国内に住んでいる全ての人・世帯を対象としておこなわれ、行政などの基礎資料となる人口・世帯の実態を明らかにする国の最も重要な統計調査です。調査の結果は、社会福祉、雇用、環境整備、災害対策などをはじめとして、国や町のあらゆる施策の基礎データとして利用され、生活の身近なところに役立てられています。

正確な統計を得るためにも、5年に一度の国勢調査へのご協力をお願いします。

国勢調査とはこのような調査です

▶調査対象 住民登録の有無に関係なく、令和7年10月1日現在、久御山町に住んでいる全ての人・世帯が対象です。

▶その他 9月20日(土)から10月8日(水)までの間で調査を行いますので、出張や旅行などで長期間、留守にされる場合は、前もって、企画財政課までご連絡ください。

9月中旬から順次調査員が自宅に伺います

9月中旬から、順次調査員が自宅に伺い、調査の説明と調査書類の配布を行います。不在などで説明できない場合は、調査員が連絡メモを添えて、調査票などを投かんさせていただきますのでご了承ください。

回答はできる限りインターネットでお願いします
※調査票と一緒に配布する返信用封筒にて、郵送で回答することも可能です。

▶回答期間 インターネット＝9月20日(土)～10月

8日(水)、調査票(紙)＝10月1日(水)～10月8日(水)
個人情報厳格に保護されます

国勢調査員などの調査関係者には守秘義務が課せられていますので、調査で知った秘密は保護されます。また、国勢調査の調査票を統計以外の目的で使用することは「統計法」により固く禁止されていますので、ありのままをご記入ください。

かたり調査・類似調査にご注意

国勢調査員は、必ず「国勢調査員証」を携帯して調査に従事します。

調査期間中、国勢調査を装ったかたり調査など類似調査により、個人情報狙われる危険性がありますので、必要に応じて調査員に調査員証の提示をお求めください。

また、そのような電話などがあったときは、質問などには答えず、企画財政課までご連絡ください。

結果は令和8年5月から公表

人口および世帯数の速報結果が令和8年5月に公表され、詳しい結果についても確定次第、順次公表されます。国勢調査の結果は、総務省統計局ホームページに掲載されます。また、町でも、調査結果を広報くみやま町ホームページで公表予定です。



▲総務省統計局

(有料広告) 広告内容について、町が推奨するものではありません。

募 くみやま自然と緑の展覧会の作品募集

問合せ／産業・環境政策課

豊かな心づくり推進協議会では、「地球温暖化防止活動」の一環として自然や緑をテーマに開催する展覧会の作品を募集します。出展者には、記念品を贈呈します。

▶**対象** 町内在住・在学・在勤の人

▶**内容** 町の緑や自然を表現したポスター作品や写真を募集します。

- ①大きさは、四つ切り画用紙サイズ(542^{ミリ}×382^{ミリ})以内のもの
- ②向きは指定なし
- ③原則カラー作品(彩色方法自由)
- ④未発表のオリジナル作品で1人1作品に限る

⑤作品裏面に出品者の住所・氏名を記入

⑥作品の搬出入は役場へ

▶**申込** 9月1日(月)～19日(金)

第10回くみやま自然と緑の展覧会

▶**日時** ①10月15日(水)～24日(金) 午前8時30分～午後5時15分、②11月5日(水)～14日(金) 午前9時～午後10時※①土・日曜日、②月曜日は休館日のため展覧会は実施していません。①②とも最終日は正午まで

▶**場所** ①久御山町役場庁舎1階ロビー
②ゆうホール2階展示コーナー

ご迷惑をおかけします 荒見調整池整備工事

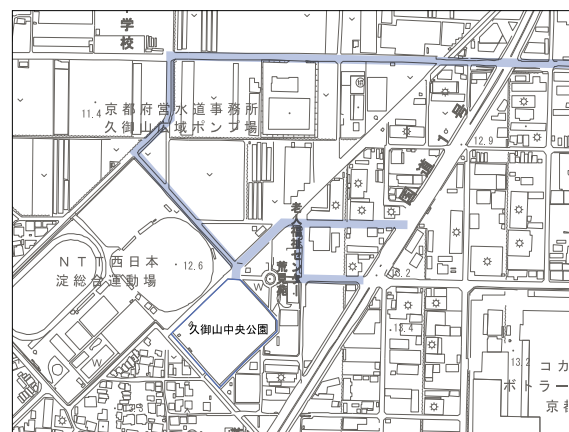
問合せ／上下水道課

町では、浸水対策事業として久御山中央公園グラウンド内で荒見調整池整備工事を行っています。

工事期間中、工事車両が出入りしますので、近隣や通行される皆さまと公園利用者の皆さまには大変ご迷惑をおかけしますが、安全・安心のまちづくりのため、ご理解・ご協力をお願いします。

▶**場所** 久御山中央公園周辺(下記地図)

▶**工期** 令和9年3月末まで



■工事車両搬入出経路

くみやまクロニクルライド

問合せ／クロスピアくみやま ☎075(632)2300

クロスピアくみやまで貸出しをしているレンタサイクルで、町内スポットを巡るイベント、クロニクルライドを実施します。

イベント参加者には「地図」と「昔久御山町で撮影された写真」をお渡しします。その写真と同じ場所・同じ構図を探し、「今」の風景を自転車で巡りながら撮影してもらいます。一定の条件を満たすと町の特産品が当たる抽選に応募することができます。また、参加賞として参加者全員にレンタサイクル利用補助券(100円分)を進呈します。

▶**期間** 9月13日(土)～12月7日(日)

※クロスピアくみやま休館日の月曜日(月曜日が祝日のときはその翌日)を除く。

▶**費用** 300円(レンタサイクル利用料200円を含む)
※このイベントは「脳にいいアプリ」ポイントの対象事業で、参加者には100ポイント付与します。



「歩く拠点」認定制度 歩くまち事業のパートナーになりませんか？

問合せ／生涯学習応援課

歩くまち「くみやま」推進事業は、「歩く」ことを一つのテーマとした健康長寿のまちづくりをめざす事業です。

“歩く拠点”になりませんか？

“歩く拠点”認定制度は、住民や在勤者の皆さんが安心してウォーキングできる環境を提供し、地域全体の健康をサポートするための取り組みです。

地域の拠点施設となって、無理なく・できる範囲で・楽しみながら、住民、企業・団体、行政が一緒になって、健康づくり・まちづくりに取り組んでみませんか。

▶**対象** 町内企業・団体など

▶**歩く拠点の登録企業・団体になれば**

- 「歩く拠点」認定証・のぼりなどを進呈
- 「歩くまち」イベントでの出店、協賛
- ホームページに認定した企業・団体名を掲載
- 本事業との共働により、SDGsの目標達成に寄与

▶**歩く拠点の登録企業・団体の取組み(できる範囲で)**

- 歩くまち関連イベントなどの際に、事業所内などで周知・参加を呼びかけ
- 歩くことの効果などを発信
- InstagramなどSNSを活用して、「歩く魅力」を発信
- 「脳にいいアプリ」の賞品に自社製品を提供
- 企業・団体周辺の花植・歩道などの美化活動に協力

※10月25日(土)に「ナイトウォーク」の開催を予定しています。協力いただける企業・団体を募集しています。

▶**申込** 電話・メール・はがきなどで『企業名・所在地・連絡先・担当者名』を生涯学習応援課に連絡してください。



「黄金の茶室」大阪・関西万博に出展

問合せ／産業・環境政策課

現在開催中の国際博覧会「大阪・関西万博」に、久御山町「黄金の茶室」を展示し、久御山町産の抹茶を振舞うなど町のPRを行います。

万博会場でしか手に入らないオリジナルカード(トレカ)も配布しますのでぜひご来場ください。

▶**展示・呈茶期間** 10月1日(水)～5日(日)

▶**場所** 大阪・関西万博 関西パビリオン横多目的エリア

▶**実施内容** 「黄金の茶室」展示、呈茶、茶室参画企業・町のPR活動など



▲詳しくはこちら

黄金の茶室とは

秀吉が利休に命じて作らせたと言われる「黄金の茶室」を「ものづくりのまち久御山」から町内企業10社の技術力を結集させ、現代版へ復活させたものです。



i 燃やすごみの減量化にご協力を

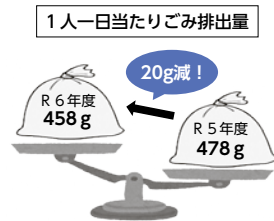
問合せ/住民課 生活衛生係

燃やすごみの中には水分が多く含まれており、この水分は「生ごみ」から出るものと考えられています。

生ごみに含まれる水分を減らすことで燃やすごみの重量が減少し、燃焼効率向上や環境に対する負担の軽減にもつながります。

水切りのメリット

- ①ごみのかさが減り、ごみ袋の節約になる
- ②ごみが軽くなり、ごみ出しが楽になる
- ③嫌な臭いや害虫の発生が減る



ペットボトルを使った簡単な水切り方法

1. ペットボトルを切り分ける
2. ケガ防止のため切り口にテープを貼る



3. ペットボトルの飲み口のところに水切りネットやビニール袋の端を通して引く



募 自衛官候補生など募集

問合せ/宇治地域事務所(宇治市広野町西裏71- 5 S.C OKUBO 202号室) ☎0774(44)7139

種目	募集期間	資格
自衛官候補生（男子・女子）	通年（※）	18歳以上33歳未満の人（採用予定月の末日現在、33歳に達していない人）
防衛大学校学生（推薦）	9月5日(金)～9月9日(火)	18歳以上21歳未満の人 高卒者（見込含）か高専3年次修了（見込含）で成績優秀かつ生徒会活動等に顕著な実績を修め、学校長が推薦できる人
防衛大学校学生（総合選抜）		18歳以上21歳未満の人（自衛官は23歳未満）
防衛大学校学生（一般）	10月16日(休)まで	高卒者（見込含）か高専3年次修了者（見込含）
防衛医科大学校 医学科学生	10月8日(休)まで	18歳以上21歳未満の人
防衛医科大学校 看護学科学生（自衛官候補看護学生）	10月3日(金)まで	高卒者（見込含）か高専3年次修了者（見込含）
幹部候補生（一般：大卒程度）	陸・海 9月1日(月)～9月26日(金)	22歳以上26歳未満の人（20歳以上22歳未満の人は大卒（見込含）、修士課程修了者等（見込含）は28歳未満）
幹部候補生（一般：院卒者）	空 9月8日(月)～9月26日(金)	20歳以上28歳未満の人 修士課程修了者等（見込含）
幹部候補曹		20歳以上33歳未満の人

※令和8年3月高等学校卒業予定者か中等教育学校卒業予定者のための採用試験は、9月16日以降に行います。

i 子宮頸がん（HPV）予防ワクチン

問合せ/子育て支援課



キャッチアップ接種の延長

ワクチンの大幅な需要増により、HPVワクチンの接種を希望しても受けられなかった人がいる状況を踏まえ、令和7年3月末までに接種を開始した人は、令和8年3月末まで公費での3回接種ができます。令和7年3月末までに一度も接種していない人は対象外となります。

▶対象 次のいずれかに該当する人

- ①令和6年度のキャッチアップ対象者(平成9年度生まれ～平成19年度生まれの女子)のうち、令和4年4月1日～令和7年3月31日までにHPVワクチンを1回以上接種した人
- ②令和6年度の高校1年生相当(平成20年度生まれの女子)で、令和4年4月1日～令和7年3月31日までにHPVワクチンを1回以上接種した人

▶対象期間 令和8年3月31日まで

HPVワクチンの定期接種

定期接種対象である高校1年生・中学3年生相当の女子には、5月中旬に個別通知を送付しています。

す。中学2年生・中学1年生相当の女子には、7月上旬に通知を送付しています。

▶**対象** 小学6年生から高校1年生相当の女子(12歳となる日の属する年度の4月1日から16歳となる日の属する年度の3月31日まで)

▶**その他** 定期接種対象者は無料で接種可能ですが、定期接種期間を過ぎると任意接種となり、約9万円(1回当たり約3万円)の自己負担が必要です。高校1年生相当の女子は、今年度が最後の定期接種期間となり、延長はありませんのでご注意ください。9月に接種を開始しないと、令和8年3月末までに完了することができないため、早めにご検討ください。接種にあたっては、有効性と、接種による副反応が起こるリスクを理解した上で、かかりつけ医と相談し、子宮頸がんワクチンを接種しましょう。いずれのワクチンも、すでに感染したウイルスを排除したり、子宮頸がんの進行を抑制する作用はありません。子宮頸がんの早期発見・早期治療のためには、子宮頸がん検診の受診も大切です。

i フッ素塗布を無料で実施 歯のひろばを開催

問合せ/子育て支援課



詳しくはこちら▶



宇治久世歯科医師会と共催で、むし歯予防と生涯を通した歯の健康維持のための「歯のひろば」を開催します。当日は幼児限定でフッ素塗布を無料で実施します。

▶**日時** 9月13日(土) 午後2時～5時(受付は4時まで)

▶**場所** 保健センター

▶**内容** 歯科医師による健診(全年齢)、幼児のフッ素塗布、模型を使ったブラッシング指導(集団)、むし歯予防に関する着ぐるみショー、口腔戦隊デジタマンショー&お口の講話・体操、久味の会に

よるおやつ提供

▶**申込** 不要

左料理長の特別講演会

今年度は、宇治市にある京料理辰巳屋の8代目主人である、左料理長による特別講演会を開催します。講演会では、だしの試飲会などの企画を実施します。だしの魅力を感じながら、家族やお友達と一緒に口口の健康チェックをしませんか。

▶**その他** 午後3時からだしの試飲をおこないます(無くなり次第終了)。

小学生ものづくり教室

- ▶日時 9月23日(火・祝) 午前10時～正午
- ▶対象 町内在住・在学の小学生
- ▶内容 ハロウィンを楽しむアイテムを作ります。
- ▶定員 12人(先着)
- ▶費用 100円



木工教室

- ▶日時 9月26日(金) 午前10時～正午
- ▶対象 町内在住・在勤で18歳以上の人
- ▶内容 ミニプランターを作ります。
- ▶定員 8人(先着)
- ▶費用 300円

お気軽映画会

- ▶日時 10月3日(金) 午前の部＝10時～11時50分、午後の部＝1時30分～3時20分
- ▶対象 町内在住・在学・在勤の人
- ▶内容 「ごはん」米作りエンターテイメントムービーを鑑賞します。
- ▶費用 200円
- ▶申込 不要

週末の星空観望会は休止

毎月実施している「週末の星空観望会」は、屋上のメンテナンスのため9月・10月の開催を休止します。ご理解いただきますようお願いいたします。

おもしろサイエンス

- ▶日時 9月13日(土) 午前10時～11時30分
- ▶対象 町内在住・在学の小学生
- ▶内容 スライムを作って簡単な実験をします。
- ▶定員 8人(先着)
- ▶費用 100円



名作ビデオ鑑賞会

- ▶日時 9月17日(水) 午後1時30分～3時30分
- ▶対象 町内在住・在勤で18歳以上の人
- ▶内容 映画「赤い風車」を鑑賞します。
- ▶定員 15人(先着)
- ▶費用 無料

脳若返りプロジェクト

- ▶日時 9月18日(木) 午前10時～11時30分
- ▶対象 町内在住のおおむね50歳以上の人
- ▶内容 楽しい学習プログラムで脳の若返りをはかります。
- ▶定員 15人(先着)
- ▶費用 材料費



ゆうホールのイベント情報

- ▶休館日 毎週月曜日(祝日のときは開館)
- ▶申込 9月2日(火) 午前9時～9日(火)午後9時(全ての教室で事前申込が必要。来館か電話で申込)
- ▶費用 来館申込時か開催日当日にゆうホール窓口でお支払いください。

童謡を楽しむ会

- ▶日時 9月10日・17日(水) いずれも午前10時～11時30分
- ▶対象 町内在住・在勤でおおむね50歳以上の人
- ▶内容 ピアノに合わせて、童謡などを楽しく歌います。
- ▶定員 80人(先着)
- ▶費用 資料代



スマホ相談会

- ▶日時 9月11日(木)・19日(金) いずれも午前10時～正午(30分毎の4区分)
- ▶対象 町内在住のおおむね50歳以上の人
- ▶内容 スマホについての質問を受付けます。
- ▶定員 各4人(先着)
- ▶費用 無料



INFORMATION+

多文化な子どもたちが会える 満月の夜祭り

問合せ／総務課



秋の夜空に輝く満月の下、子どもたちの笑顔がつながる特別な夜がやってきます。ベトナムと日本の子どもたちが一緒に集い、お菓子を食べたり、遊んだり、文化を分かち合う「満月の夜祭り」を開催します。

中秋節は、ベトナムでは子どもたちの幸せと成長を願う大切な行事です。日本でも「十五夜」として、家族で月を眺めながら団子を楽しむ風習があります。そんな両国の文化が出会い、子どもたちが国境を越えて心を通わせる、かけがえのないひとときを一緒に過ごしませんか。

子どもたちが「違い」を楽しみ、「ことば」を超えて「こころ」でつながる、そんな未来への第一歩です。家族でお越しください。



申込はこちら▶

- ▶日時 10月5日(日) 午後6時～8時(午後5時30分から受付)
- ▶場所 ふれあい交流館ゆうホール
- ▶対象 中学生以下の子どもとその保護者(町外の人も参加可)
- ▶費用 無料(要事前申込)
- ▶申込 9月10日(水) 午後5時まで(電話可)
- ▶その他 子ども全員にプレゼントを用意しています。ぜひ仮装をしてきてください。

イベント内容

- ・キッズパフォーマンス
- ・ベトナム昔話読み聞かせ
- ・ゲーム大会 ほか

※内容は変更する可能性があります。



剪定枝チップ化物の無料配布

問合せ／城南衛生管理組合リサイクルセンター長谷山 ☎0774(53)3581

城南衛生管理組合では、組合管内(久御山町含む3市3町)に在住・在勤の人を対象に公園などの樹木・街路樹・家庭の庭木などの剪定枝をチップ化して無料配布します。

①個人等小口利用者向け

- ▶期間 10月6日(月)～10日(金) 午前9時～午後4時(正午～午後1時を除く)※なくなり次第、配布終了
- ▶場所 旧奥山リユースセンター
- ▶申込 不要

②農家等大口利用者向け

- ▶期間 10月27日(月)～31日(金) 午前9時～午後4時(正午～午後1時を除く)※なくなり次第、配布終了
- ▶場所 旧奥山リユースセンター

- ▶申込 要電話予約 10月1日(水)～3日(金) 午前9時～午後4時(正午～午後1時を除く)
- ▶内容 各日40台分を配布(先着)

注意事項

■配達はありません■持ち帰り用の袋や容器、スコップなどは各自で用意してください(①の小口利用者向け)■2トﾝ車以上での持ち帰りは②の大口利用者向けの配布を利用してください■持ち帰り車両は、荷台をコンパネなどでかさ上げし、必ずシートをかけ、運搬中の飛散・落下の防止対策をしてください■第三者への販売目的での利用は不可■荒天により配布を中止する場合があります

家族介護者交流事業

- 家庭で高齢者を介護している人たちが日頃の疲れを癒やして、心身のリフレッシュを図りませんか。
- ▶日時 10月30日(木) 午前10時～午後4時
- ▶対象 介護を要するおおむね65歳以上の高齢者を、在宅で常時直接介護している人(事業参加に伴い、被介護者が町のデイサービスを利用するときは利用料を町が扶助します)
- ▶場所 彦根城博物館
- ▶内容 社会見学と昼食交流会
- ▶費用 1,000円
- ▶定員 15人(先着)
- ▶申込 9月1日(月)～11日(木)。電話可
- ▶問合せ 福祉課

こころのサロン

- 家にひきこもりがちで心の健康に不安のある人を対象に、仲間とすこすサロンを毎月開いています。
- ▶日時 9月12日・26日(金) 正午～午後3時
- ▶場所 役場5階コンベンションホール
- ▶内容 団らんやゲームなど
- ▶費用 無料
- ▶申込 不要
- ▶問合せ 福祉課

京都府要約筆記者養成講座(前期)

- ▶日時 ①共通講座=10月19日(日)、11月1日(土)・16日(日)、②手書きコース=12月27日(土)、1月25日(日)、2月28日(土)、③パソコンコース=12月7日(日)、1月10日(土)、2月22日(日) いずれも午前10時30分～午後4時30分
- ▶場所 京都府聴覚言語障害センター(城陽市寺田林ノ口11番64)
- ▶費用 無料(テキスト代4,000円と教材費など一部自己負担あり)
- ▶申込 9月8日(月)～29日(月) 午後5時までに京都聴覚言語障害者福祉協会ホームページ「ハケンとマナビ」→「マナビ」から
- ▶問合せ 京都聴覚言語障害者福祉協会 ☎0774(30)9000、FAX 0774(55)7708

職場での聴覚障害者の合理的配慮を学ぶ

- ▶内容 当事者による座談会のオンデマンド配信を行います。
- ▶配信期間 9月27日(土)～10月11日(土)
- ▶費用 無料
- ▶申込 9月25日 ▲申込はこちら(木)までに申込フォームから
- ▶問合せ 京都府聴覚言語障害センター ☎0774(30)9000、FAX 0774(55)7708、✉kikoe-shien@kyoto-chogen.or.jp

Information おしらせ

図書の配送貸出をしています

図書館では、障がいなどにより図書館を利用することが困難な人を対象に、自宅などへ図書の配送貸出を実施しています。



おりがみの会

- 「本を読む“リス”」を折ります。
- ▶日時 9月13日(土) 午後2時30分～3時15分
- ▶場所 ゆうホール2階ボランティアルーム
- ▶対象 小学生以上の人
- ▶申込 9月2日(火)～11日(木)
- ▶定員 8人(先着)
- ▶費用 無料
- ▶問合せ 図書館

難聴者のための情報サロン

- 普段の生活で聞こえづらく困っていることなどを気軽に話ませんか。
- 会話内容は文字で表記しますので、安心してご参加ください。
- ▶日時 ①9月8日(月)、②10月6日(月) いずれも午前10時～11時30分
- ▶場所 ①役場5階コンベンションホール、②城陽市立福祉センター(城陽市役所横)
- ▶対象 久御山町・城陽市在住の人
- ▶申込 不要
- ▶問合せ 聴覚障害者生活支援センター はーもにい ☎0774(30)9000、FAX 0774(55)7708

あいあいホールのイベント情報

- ▶休館日 毎週日曜日(第2日曜日を除く)、月曜日・祝日
- ▶施設利用対象者 町内在住で就学前の子どもの保護者

お産を語る会

- すべての命を大切にできるあたたかい社会にするため、「お産」について心を寄せ語り合いましょう。
- ▶日時 9月3日(水) 午前10時30分～正午
- ▶対象 町内在住の人。妊婦さん・乳幼児連れの人もご参加ください。
- ▶講師 MO HOUSE 安田梢さん
- ▶費用 無料
- ▶定員 10組(先着)
- ▶申込 要申込

はっぴいマタニティ♡ひろば

- 助産師の竹内芳子さんと一緒にお喋りやリラクゼーションを楽しみましょう。
- ▶日時 9月5日(金) 午前10時30分～11時30分
- ▶対象 町内在住の妊婦さん
- ▶申込 不要

日曜開館

- ▶日時 9月14日(日) 午前8時30分～午後5時(プレイルーム利用は午前9時～午後4時)

お楽しみ♪誕生会

- 9月のお誕生児さんをみんなで一緒にお祝いしましょう。
- ▶日時 9月19日(金) 午前10時30分から
- ▶申込 不要

小学生ソフトテニス教室

- ▶日時 9月20日～11月1日 毎週土曜日の午後1時～2時30分(6回コース。10月18日を除く)
- ▶対象 町内在住・在学の小学3～6年生
- ▶講師 城陽テニスクラブ
- ▶定員 20人(先着)
- ▶費用 1,200円

小学生バドミントン教室

- ▶日時 9月20日～11月1日 毎週土曜日の午後3時～4時30分(6回コース。10月18日を除く)
- ▶対象 町内在住・在学の小学生
- ▶講師 兵藤恵奈さん
- ▶定員 30人(先着)
- ▶費用 1,200円



秋季ヨガ・ストレッチ教室

- ▶日時 10月3日～12月5日 毎週金曜日。1部=午前10時～11時、2部=午前11時15分～午後0時15分(いずれも10回コース)
- ▶対象 15歳以上の人(中学生を除く)
- ▶講師 濱ノ上敦子さん
- ▶定員 各30人(先着)
- ▶費用 各4,000円
- ▶その他 1人あたり1申込



総合体育館のイベント情報

- ▶休館日 毎週水曜日(祝日のときは開館)
- ▶申込 9月2日(火) 午前9時から(来館か電話で申込)
- ▶費用 開催日当日にお支払ください。

トレーニング機器使用講習会&相談日

- ▶日時 9月14日・21日(日)=午前10時～10時40分、9月11日・18日(木)=午後7時～7時40分(いずれか1日選択)
- ▶対象 中学生以上の人
- ▶内容 体育館のトレーニング機器の使用方法などを学び、機器を利用するために必要な講習会。トレーニングプログラムなどをアドバイス
- ▶定員 各15人(先着)
- ▶費用 500円。講習会受講済で相談だけのときはトレーニングルーム使用料だけ必要
- ▶持ち物 上靴、タオル、筆記用具、町内在住・在学・在勤の人は、本人確認ができるものが必要(運転免許証、社員証、学生証など)

体育館開放スポーツデー

- ▶日時 9月13日(土) 午前9時～正午
- ▶対象 町内在住・在学・在勤の人
- ▶内容 メインアリーナを無料開放
- ▶その他 種目は、小学生用バスケットボール、バスケットボール、バドミントン、卓球など
- ▶申込 不要



食料配布&相談会

物価高騰で困っている人を対象に、食料配布&相談会を実施します。

▶日時 9月9日(火)・11日(木)・17日(水) 午前9時～午後4時

▶対象 町内在住の生活に困窮している人で、社会福祉協議会まで取りに来ることが出来る人(生活保護の人は対象外)

▶申込 9月1日(月)から電話予約

▶問合せ 社会福祉協議会

水道メーターの交換をします

10月1日(水)～31日(金)に、検定期間満了を迎える水道メーターを交換します。対象者にはお知らせハガキを送付します。交換は、町委託業者が行い、不在のときでも実施します。交換後は、一時的に水が濁ることがありますので、メーター近くの散水栓や蛇口から、しばらく水を流してください。

交換作業中は水道が使えませんので、都合の悪い日があるときは、事前にお知らせハガキに記載の町委託業者へご連絡ください。

▶問合せ 上下水道課

道路や水路の不法占用はやめましょう

里道や水路は法定外公共物といい、地域にとっての身近な公共財産です。町内で、無断で駐車場にしたり、農作物の栽培や花壇にするという例が確認されています。

公共上、やむを得ず必要な物の設置は、申請により許可できることもあります。公平性を欠く行為や無断占用は認められていません。通行や水の流れを妨げて思わぬ事故や災害につながることもありますので、ご協力をお願いします。

▶問合せ 建設課

ふれあい福祉まつり

「たすけaiささえaiのまちくみやま」をテーマに誰もが暮らしやすい地域になることをめざし、第30回ふれあい福祉まつりを開催します。

▶日時 9月5日(金)・6日(土) 午前10時～午後3時

▶場所 ゆうホール2階交流ホール・ボランティアルーム

▶内容 ステージ発表、ポスター展示、動画上映、手作り品・キッチンカーの販売

▶問合せ 社会福祉協議会

おこしやすこもれびプラザ

なごやかな雰囲気楽しく認知症予防に取り組みます。

▶日時 9月11日(木) 午後2時～3時30分

▶場所 ゆうホール

▶内容 認知症予防ゲーム

▶費用 無料

▶持ち物 飲み物

▶申込 はじめての人は要申込

▶問合せ 社会福祉協議会

おもちゃ病院(おもちゃの修理)

ボランティアグループ「おもちゃ病院」が行います。

▶日時 9月13日(土) 午前10時～正午(修理の受付は11時まで)

▶場所 ゆうホール

▶内容 子どものおもちゃの修理(ものにより修理できない場合があります)

▶費用 無料(部品交換が必要なときは要実費)

▶その他 使わなくなった動くおもちゃの寄付を受付ています。ボランティアを募集しています。

▶申込 不要

▶問合せ 社会福祉協議会

ご存じですか？農地の貸し借り

農地の貸し借りは、正規の手続きをしないと、「賃借権の時効取得」によって農地が戻ってこないなどのトラブルのもとになります。トラブルにならないよう、農地中間管理事業の推進に関する法律に基づく手続きをしましょう。

この法令に基づく貸借は、契約期間が終了すれば、地主に農地を返還しなければならないこととなっており、貸した農地が戻ってこないということはありません。

贈与税か相続税の納税猶予制度の適用を受けている農地の貸し借りは、納税猶予が打ち切られたり、「20年営農継続」の免除事由の変更などがされるときがありますので注意が必要です。

貸し借りをする前に農業委員会事務局へ相談してください。

▶問合せ 農業委員会事務局(産業・環境政策課内)

暴力追放・少年非行防止住民大会

地域住民・企業・警察・行政などが一体となって、あらゆる暴力と少年非行を追放しようという住民意識の高揚を図るため、「第41回暴力追放・少年非行防止宇治市・久御山町住民大会」を開催します。

全国各地でさまざまな犯罪が発生していますが、今一度、地域住民や各種団体などが連携・協力をして、安全で安心して生活できる社会の実現に向けて取り組んでいきましょう。

▶日時 9月27日(土) 午前10時30分から

▶場所 役場5階コンベンションホール

▶内容 第1部=式典、第2部=講演

▶問合せ 総務課

若者や家族の就職相談

▶日時 9月25日(木) 午後1時30分～4時

▶場所 クロスピアくみやま2階交流室

▶対象 15歳～49歳の人で仕事についていない人(学生を除く)やその家族

▶費用 無料

▶申込 9月24日(水) 午後5時まで

▶問合せ 地域若者サポートステーション京都南 ☎0774(54)5380

野焼きは法律で禁止されています

屋外でごみを燃やすいわゆる「野焼き」は、廃棄物の処理及び清掃に関する法律により一部の例外を除き、禁止されています。

ごみは、収集日に所定の場所に出すなど、適正に処分してください。

農業などを営むためにやむを得ないものなど、例外的に認められている焼却行為であっても、風向きや強さ、時間帯、燃やす量などに配慮し、近隣住民に迷惑がかかるなど生活環境への影響が認められるときは、速やかに消火してください。

▶問合せ 産業・環境政策課

農産物等防犯カメラ設置補助

農産物、農業機械、農機具などの盗難防止のため、防犯カメラの設置費用を補助します。

▶内容 カメラなどに対して、補助経費の2分の1以内、上限10万円(移動式カメラは上限5万円)

▶その他 詳細について ▲詳しくはこちら

▶問合せ 産業・環境政策課

さわやかグリーンキャンペーン2025

久御山町豊かな心づくり推進協議会では、10月5日(日)を町内一斉清掃の日と定め、清掃活動を行います。自治会をはじめ当協議会参画機関の協力を得て実施されますので、積極的な参加をお願いします。

自治会内やその周辺などで集められた空き缶や紙くずなどのごみは、無色透明か白色半透明(新聞紙の活字が読める程度)のごみ袋に入れ、役場敷地内に設置したコンテナへ搬入してください。搬入時間は、午前9時から正午までです。

家具などの大型ごみや家電リサイクル品、パソコン、農業用機械器具、ビニールシート類、タイヤ、バッテリー、バイク、剪定枝など、家庭ごみは搬入できません。

▶問合せ 産業・環境政策課

宇治茶・山城ごちそうフェスタ

宇治茶をはじめ、京都・山城地域の「食」が一堂に会するグルメイベントを行います。

▶日時 9月21日(日) 午前9時30分～午後3時

▶場所 城陽五里五里の丘(京都府立木津川運動公園)

▶内容 宇治茶や京野菜など美味しい地元食材を使った料理やスイーツの販売、新鮮な京野菜の販売、やましろ茶会、工作、おたのしみステージなど100ブースが大集合します。

▶その他 入場無料・飲食物有料、雨天決行・荒天中止、近鉄京都線「寺田駅」からシャトルバスを運行予定(公共交通機関をご利用ください)

▶問合せ 同実行委員会事務局(京都府山城広域振興局 企画・連携推進課) ☎0774(21)2049

Informationおしらせ

9月は世界アルツハイマー月間

1994年、国際アルツハイマー病協会は、世界保健機関(WHO)と共同で毎年9月21日を「世界アルツハイマーデー」と制定しました。また、9月を「世界アルツハイマー月間」と定め、さまざまな啓発活動を行っています。

久御山町では、図書館にて、9月14日(日)から26日(金)までの間、認知症コーナーを設置します。

実際に書籍や資料を手に取り、この機会に認知症への理解を深めましょう。

▶問合せ 福祉課



企業訪問巡回バスツアー 参画事業者を募集

町内事業所の課題となっている「人材の確保と育成」に焦点を当て、地域の魅力を伝え就職へとつなげていくための仕組みづくり「地域への就職=就域」の考え方のもと、人材確保と経営の安定化を図る支援として「就域ディレクター事業」を行っています。

この事業の一つである企業訪問型バスツアーの参画事業者を募集しています。

町内企業の魅力を伝えるため、ご協力ください。

▶問合せ 産業・環境政策課

クイックワン (宝くじ) の発売

クイックワンは原則1年中購入でき、すぐに結果が出る宝くじです。

この宝くじの8月、9月の収益金は市町村の明るいまちづくりや環境対策、高齢化対策など地域住民の福祉向上のために使われます。

▶**問合せ** 企画財政課

献血車がやって来る

▶**日時** 9月7日(日) 午前10時～11時45分、午後1時～4時

▶**場所** イオンモール久御山(平面駐車場)

▶**持ち物** 本人確認ができるもの(運転免許証・マイナンバーカードなど) ※海外旅行から帰国後4週間を経過していないなど、献血ができないことがあります。

▶**問合せ** 国保健康課か京都府赤十字血液センター ☎075(603)8800

※税金や公共料金の納付は便利な口座振替をご利用ください。
※税金や保険料、延長保育料、上下水道料金はコンビニエンスストアでも納付できます。税金や保険料、延長保育料は一部スマートフォン決済アプリでも納付できます。バーコード印字がない納付書は使用できません。一部の税金は、QRコードを利用した納付も可能です。詳しくは、ホームページをご確認ください。

住宅耐震改修の 固定資産税減額

令和8年3月31日までに、建築基準法に基づく現行の耐震基準に適合するよう住宅の改修工事をする、翌年度分の固定資産税が120平方メートルを上限とし2分の1(長期優良住宅の認定を受けて改修した場合は3分の2)が減額される制度があります。

バリアフリー・省エネ改修工事などによる減額と同時に適用できません。

▶**対象** ①昭和57年1月1日以前に建てられた住宅で、居住部分の割合が2分の1以上であること(過去にこの制度を適用したことのないもの)、②工事費が50万円(税込)を超えるもの、③改修後の床面積が50～280平方メートルであること、④現行の耐震基準に適合する耐震改修であること

▶**必要なもの** ①耐震基準に適合した工事であることを証明する書類(町か建築士などが発行)、②改修工事の内容及び費用を確認できる書類、③長期優良住宅の認定を受けて改修したことを証明する書類(長期優良住宅化改修のとき)

▶**申込** 耐震改修後3か月以内に必要書類を添えて提出

▶**問合せ** 税務課

生活習慣病予防の 健康教室

「がんに嫌われる食事と運動」をテーマに健康教室(運動編)を実施します。

▶**日時** 9月29日(月) 午後1時30分～3時 ※受付は15分前から

▶**場所** 保健センターすこやかルーム

▶**対象** 町内在住のおおむね20歳以上の人

▶**内容** 運動実技とミニ講話

▶**講師** 健康運動指導士、保健師

▶**定員** 20人(先着)

▶**費用** 無料

▶**持ち物** 運動できる服装、汗ふきタオル、飲み物、筆記用具

▶**申込** 9月25日(木)まで ▲申込はこちら

▶**問合せ** 国保健康課

肺がん・結核検診 予約はお早めに

肺がん・結核検診の予約が始まっています。予約がまだの人は、9月12日(金)までに申込書かQRコードでお申込みください。

▶**問合せ** 国保健康課



▲申込はこちら

募 学童保育指導員を募集

学童保育(仲よし学級)指導員を募集しています。

▶**募集職種** ①常勤指導員、②特別支援指導員、③代替指導員

▶**応募資格** ①放課後児童支援員

▶**勤務時間** 平日(月～金曜日)＝①②午後1時30分～6時・③午後2時～6時、①②③長期休業期間・土曜日＝午前8時～午後5時

▶**勤務場所** 御牧・佐山・東角仲よし学級

▶**賃金** ①時給1,426円から②③1,399円から

▶**その他** 高校生不可

▶**問合せ** 生涯学習応援課

石原良純さん講演会

▶**日時** 11月1日(土)10時30分～正午

▶**場所** リーガロイヤルホテル京都

▶**定員** 200人(抽選)

▶**参加費** 無料

▶**申込** 9月1日(月)～9月30日(火)。厚生会のホームページから

▶**問合せ** (一財)京都市府市町村職員厚生会 ☎075(411)0081



▲申込はこちら

募 保育教諭の募集 (会計年度任用職員)

▶**雇用期間** 随時～令和8年3月31日(更新の可能性有)

▶**対象** 18歳以上65歳未満の人

▶**勤務時間** 午前7時30分～午後7時までの間で応相談(月～土曜日のうち週1～5日程度。日曜日・祝日休み。曜日・時間相談可)

▶**勤務場所** 各こども園

▶**賃金** 午前8時30分～午後5時＝時給1,426円から(免許なしの人1,399円から)、上記以外の時間＝時給1,783円から(免許なしの人は1,749円から) ※職歴に応じて加算あり

▶**その他** 別途交通費支給。雇用期間に応じて期末勤勉手当、年次有給休暇などあり。

▶**申込** 履歴書(写真添付)を提出

▶**問合せ** 学校教育課

マイナンバーカード 夜間専用窓口を開設

交付と申請支援を行う専用窓口を開設します。申請支援を希望する人は、自宅に郵送された申請書を持参してください。申請書がない人は、運転免許証などの本人確認書類を持参してください。

▶**日時** 9月9日(火)・25日(木) いずれも午後5時15分～8時

▶**場所** 役場1階住民課(3番窓口)

▶**問合せ** 住民課

Information おしらせ

消防・救急フェアを 開催

毎年9月の「救急の日」にあわせ、応急手当の普及啓発を目的に消防・救急フェアを開催します。

▶**内容** 消防・救助・救急隊員のなりきり体験、応急手当体験、消防車両や救急車の撮影会、見学会など。※小学生以下には記念品(個数限定)もあります。

▶**日時** 9月13日(土) 午前9時30分～11時30分まで

▶**場所** イオンモール久御山(1階シネマ入口付近の予定)

▶**費用** 無料

▶**問合せ** 消防本部

危険物取扱者試験 予備講習会

▶**日時** 9月17日(水) 午前9時15分～午後4時45分

▶**場所** 宇治市生涯学習センター2階第3ホール

▶**内容** 乙種第4類の講習

▶**費用** 町防火危険物安全協会会員やその従業員・学生＝5,000円、会員外＝7,000円

▶**申込** 消防本部にある申込書に必要事項を記入して提出

▶**問合せ** 消防本部

(有料広告) 広告内容について、町が推奨するものではありません。

(有料広告) 広告内容について、町が推奨するものではありません。

9月 相談

相談名	内容	期日	時間	場所	申込・問合せ
女性相談	女性を対象とした相談や電話相談（夫婦関係や子育ての問題など）	3日(水) 17日(水)	正午 ～午後3時	非公開	前日までに総務課へ定員に満たないときは当日も受付
行政相談	国の仕事の要望や苦情の相談	9日(火)	午前10時 ～午後3時	役場1階相談室1	総務課
人権擁護相談	差別やいじめなど人権の相談	9日(火)	午前10時 ～午後3時	役場1階相談室1	住民課
大人から子どもまで 障害・発達障害相談	町内在住の障害のある人やその家族を対象とした相談	11日(木)	午前10時 ～午後3時	役場1階相談室1	福祉課 (要申込)
こどもの育ち・ おとなの自立相談	障害や発達障害、ひきこもりなど本人やその家族を対象とした相談	毎週月曜日 (祝日を除く)	午後4時 ～6時	総合体育館など	福祉課 (要申込)
くらしと しごとの相談	家庭の事情や失業、生活の立て直して困っている人を対象とした相談	5日(金)	午前10時 ～正午	役場1階相談室2	京都府山城北 保健所綴喜分室 ☎0774(63)5745
すこやか養育相談	子育てなどの相談	18日(木)	午後1時～4時 (電話での相談は毎週木曜日の午前11時～午後4時まで)	みまき・さやま・ とうずみの各こども園	みまき・さやま・ とうずみの各こども園
消費生活相談	消費者トラブルの相談	毎週木曜日	午後1時 ～4時	役場2階会議室22	産業・環境政策課
教育相談	幼児・児童・生徒や保護者を対象とした子育て・教育の相談	火～金曜日	午前9時 ～午後5時	ゆうホール2階 教育支援センター	教育相談室 ☎0774(46)5640
弁護士法律相談	町内在住・在勤者を対象とした弁護士相談	18日(木)	午後1時 ～3時30分 (相談時間は25分程度)	地域福祉センター 1階相談室	社会福祉協議会 (定員6人) (要申込)
コロナ特例貸付制度 利用者相談会	貸付等で生活に不安を抱えている人の生活相談	11日(木) 25日(木)	午前9時 ～午後4時30分	地域福祉センター 1階相談室	社会福祉協議会 (要申込)
心配ごと相談	日常生活の心配ごとの相談	11日(木) 25日(木)	午後1時 ～4時	地域福祉センター 1階相談室	社会福祉協議会 (要申込)
ふれあいテレホン 相談	電話による相談	—	午前8時30分 ～午後5時	—	社会福祉協議会

人口と世帯（8月1日現在）		
人口計	15,162人	（－1）
男性	7,501人	（－18）
女性	7,661人	（＋17）
世帯数	7,521世帯	（＋2）
※（ ）は前月比		

防災行政無線の放送内容が聞きとれないときは、お電話ください。

テレフォンサービス（有料）

☎075(631)1280

☎0774(46)6651 問合せ／総務課

9月 ごみカレンダー 〓住民課生活衛生係



ごみの分別で迷ったらごみ分別辞典「久御山町 ごみサク」で検索！

収集地域	燃やすごみ	燃やさないごみ	プラマーク製品※1	ペットボトル紙パック	缶ビン	天ぶら油※2	大型ごみ
佐古、新開地、佐山、靱池、双栗、市田、鈴間	月・木曜日	火曜日	金曜日	3日 17日	10日 24日	10日	事前 予約制 (有料)
田井、荒見、下津屋、下津屋サンハイツ、島田、東島田、坊之池、森、野村、村東	月・木曜日	金曜日	火曜日				
下津屋団地	火・金曜日	金曜日	火曜日				
松陽台、サントウン佐山、佐山サンハイツ、大橋辺、リーヴァ淀、北川顔、藤和田、近協パレス、中島、西一口、東一口、相島	火・金曜日	月曜日	木曜日	3日 17日	10日 24日	10日	事前 予約制 (有料)
栄1・2丁目、栄3・4丁目、清水、ハイツ西宇治、林、西武西林、ミサワ林	火・金曜日	木曜日	月曜日				
東佐山団地、久御山団地（17～29棟前のごみの集積所）	火・金曜日	水曜日	水曜日	3日 17日	10日 24日	10日	事前 予約制 (有料)
久御山団地（3～5棟、7棟、10～14棟、34～41棟、43～44棟前のごみ集積所）	水・金曜日	水曜日	水曜日				

使用済小型家電・小型充電式電池は、役場1階ロビー、ゆうホール、クロスピアくみやまに設置している回収ボックスへ。古紙・古布などは地域の集団回収か回収業者に出しましょう。集団回収を実施する団体には補助金が出ます。

※1 ペットボトルのキャップとラベルは「プラマーク製品」として出してください。

※2 毎月第2水曜日に地域の集会所などの指定場所に容器に入れて出してください。ごみステーションは指定場所ではありません。役場庁舎南側のごみ収集車の車庫内に回収場所を常設しています（平日午前8時30分～午後5時15分）。

し尿	くみもれの場合は、必ず収集口から確認のうえ、翌日（翌日が土曜日・日曜日・祝日の場合はその翌日）に、城南衛生管理組合☎075（631）5171へ連絡してください。		
9月10日(水)	藤和田・島田・東島田・東一口（国道1号以東）・森（国道1号以東）・森村東（国道1号以東）・野村・野村村東・佐山・新開地・佐古・清水・林・市田・田井・荒見・下津屋	9月11日(木)	大橋辺・北川顔・坊之池・森（国道1号以西）・森村東（国道1号以西）・西一口・中島・相島・東一口（国道1号以西）

問合せ一覧 久御山町役場(代表) ☎075(631)6111／0774(45)0001 FAX075(632)1899			
総務課 ☎(631)9991/(45)3922 ✉somu@town.kumiyama.lg.jp FAX(632)1899	企画財政課 ☎(631)9992/(45)3924 ✉kikaku@town.kumiyama.lg.jp FAX(632)1899	税務課 ☎(631)9926/(45)3908 ✉zeimu@town.kumiyama.lg.jp FAX(632)5933	
住民課 ☎(631)6114/(45)0014 ✉jumin@town.kumiyama.lg.jp FAX(632)5933	住民課生活衛生係 ☎(631)9917/(45)3907 ※家庭系ごみに関する問い合わせは、生活衛生係へ	子育て支援課 ☎(631)9904/(45)3905 ✉kosodate@town.kumiyama.lg.jp FAX(632)5933	
福祉課 ☎(631)9902/(45)3902 ✉fukushi@town.kumiyama.lg.jp FAX(632)5933	地域包括支援センター ☎(631)9902/(45)3902 FAX(632)5933	国保健康課 ☎(631)9913/(45)3906 ✉kokuho@town.kumiyama.lg.jp FAX(632)5933	
産業・環境政策課 ☎(631)9964/(45)3914 ✉sangyo@town.kumiyama.lg.jp FAX(631)6149	上下水道課 ☎(631)9987/(45)3919 ✉suido@town.kumiyama.lg.jp FAX(46)0086	建設課 ☎(631)9961/(45)3912 ✉kensetsu@town.kumiyama.lg.jp FAX(631)6149	
新市街地整備課 ☎(631)9903/(45)3904 ✉shigaichi@town.kumiyama.lg.jp FAX(631)6149	学校教育課 ☎(631)9974/(45)3917 ✉gakkyo@town.kumiyama.lg.jp FAX(631)6129	生涯学習応援課 ☎(631)9980/(45)3918 ✉shogai@town.kumiyama.lg.jp FAX(631)6129	
議会事務局 ☎(631)9996/(45)0105 ✉gikai@town.kumiyama.lg.jp FAX(632)3000	会計課 ☎(631)9932/(45)3909 ✉kaikai@town.kumiyama.lg.jp FAX(632)1899	消防本部 ☎(631)1515 ✉shobo@town.kumiyama.lg.jp FAX(632)5382	
図書館 ☎(45)0003 ✉toshokan@town.kumiyama.lg.jp FAX(46)5690	まちの駅クロスピアくみやま ☎(632)2300 FAX(632)2001	社会福祉協議会 ☎(631)0022・FAX(632)3001	
子育て支援センター あいあいホール ☎(41)2263・FAX(41)2283	老人福祉センター 荒見苑 ☎(44)3405・FAX(44)7801	健康センター いきいきホール ☎(41)3466・FAX(44)1199	
ふれあい交流館 ゆうホール ☎(45)0002・FAX(46)5610	総合体育館 ☎(44)3700・FAX(44)2203	スポーツ協会(生涯学習応援課内) ☎(44)2205・FAX(631)6129	
みまきこども園 ☎・FAX(631)4531	さやまこども園 ☎・FAX(43)8644	とうずみこども園 ☎・FAX(44)4966	

※市外局番☎075(〇〇〇)〇〇〇〇 ☎0774(〇〇)〇〇〇〇
※電話番号の掛け間違いにご注意ください。電話を掛ける前には電話番号をご確認いただき、正確な番号でお掛けください。

大切な人の命を守るために

久御山町消防マイスター講習会

8月2日、3日、22日の3日間で町内の児童・生徒を対象に、消防マイスター講習会を開催しました。地域防災の重要性や命を守る技術習得するため、火災発生時の対応や消火器の操作方法などを学びました。後半では、実際に火災現場を想定した消火活動を行い、もしもの時に命を守る方法を確認しました。



▲消火器で火元を消火する参加者たち

くみやま野菜で健康長寿をめざそう

食育記念講演会

7月19日、役場 5 階コンベンションホールで食育イベントを開催しました。京都女子大学の中山玲子副学長を講師に迎え、昨年12月に制定した『「野菜のまち」久御山町食育推進条例』の記念講演を行いました。また、くみやま野菜をたっぷり使ったおにぎりを親子で作製、実際に食べる事で楽しく食育を学びました。



▲くみやま野菜たっぷりのおにぎりを握るこどもたち

「やってみたい」が実現

みまきっこまんなか応援まちづくり

7月31日、こどもをまんなかにした地域づくりイベント「水かけまつり」が御牧小学校で行われました。

3月1日に実施したみまきっこまんなか応援村キックオフイベント時に今後やってみたいことをアンケートしたところ、「水遊びがしたい」という声が多かったことから実現したこのイベントに約200人が参加しました。

コップいっぱいの水をこぼさず運びタイムを競う「水運びトライアル」や、遠くから投げられた水風船を割らずにとる「水玉キャッチ」など暑い夏にピッタリな遊びで盛り上がりました。中でも、絶えず盛り上がりを見せていたびしょぬれゾーンでは、各自で持参した水鉄砲や当日に竹で作った水鉄砲などを使って水をかけあい、こどもも大人も関係なく文字通りびしょぬれとなり、ひと夏の思い出となりました。



▲着替えが必須のびしょぬれゾーン



▲竹で水鉄砲を作るこどもたち



▲大行列の水玉キャッチ

9月の健診・相談・教室

※母子(親子)健康手帳を必ずお持ちください

◎子育て支援課

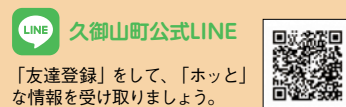
健診	期日	受付時間	対象	場所	内容
3～4か月児健診	30日(火)	午後1時20分～1時50分	令和7年5月生まれ	保健センター	医師による健康診査、ブクスタート離乳食・保育などの指導
10か月児健診	16日(火)		令和6年10月生まれ		医師による健康診査 離乳食・保育などの指導
1歳8か月児健診	12日(金)		令和5年12月生まれ		医師、歯科医師による健康診査、 身体的・精神的な発達指導
3歳児健診	26日(金)		令和4年3月生まれ		医師、歯科医師による健康診査 身体的・精神的な発達指導

相談・教室	期日	実施時間	対象	場所	内容
パパ&ママ教室 (個別相談)	18日(木)	午後2時～4時	①妊婦とその家族 ②おおむね1歳までの子どもと産婦	保健センター	妊娠中の栄養・離乳食の相談 妊娠、出産、産後、母乳の相談 ※2日前までに要申込
パパ&ママ教室 (ヨガクラス)		午後1時～2時	①妊婦 ②おおむね1歳までの子どもと産婦		産前・産後ヨガ、離乳食の話 ※2日前までに要申込
ぱくぱく教室	11日(木)	午前9時30分～11時40分 (2部制)	3～4か月児健診を受けてから離乳食完了までの子どもとその保護者		離乳食作りのデモンストレーションを 栄養士が行います。 ※2日前までに要申込 申込時に時間をお伝えします。
乳幼児相談	8日(月)	午前9時30分～11時30分	乳幼児	あいあいホール	計測・発達・育児・栄養などの相談
子育て・発達相談 (出張相談)	1日(月) 8日(月) 22日(月)	午前9時30分～午後4時30分	18歳までの 子どもの保護者		あいあいホールの休館日を利用して、 保健師などが育児や発達に関する相談 をお受けします(要申込)

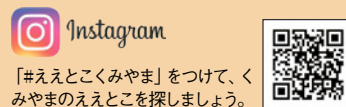
※乳幼児相談以外の「相談・教室」は予約制としています。



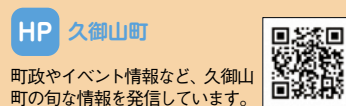
久御山町の情報を、インターネットやSNSなどで発信しています。下記QRコードから読み取り、アクセスすることができます。



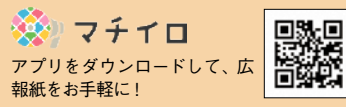
「友達登録」をして、「ホット」な情報を受け取りましょう。



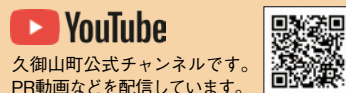
「#ええとこくみやま」をつけて、くみやまのええところを探しましょう。



町政やイベント情報など、久御山町の旬な情報を発信しています。



アプリをダウンロードして、広報紙をお手軽に！



久御山町公式チャンネルです。PR動画などを配信しています。



#ミニトマト狩り



#プール日和



#くみやま夢タワー137



今年も大粒

久御山野菜のおいしさを 知ってもらおう

久御山町には、たくさんの野菜、直売所があり、農家が作った新鮮でおいしい野菜が年中食べられる一方で、せっかくおいしい野菜があるのに、レシピや食べ方がわからない人が多いのではないのでしょうか。

そこで、「久御山野菜のおいしさを知ってもらおう」と題して、町内飲食店に協力いただき、くみやま野菜を使ったメニューで住民参加型のコンテストを開催してみてもどうでしょうか。

登場するメニューからレシピを学んだり、野菜が苦手な子どもたちにはスムージーにしたり楽し



く野菜を食べる機会を設けます。また、イベントに参加できなかった人でも家庭で野菜を食べてもらえるように野菜の配達サービスも効果的ではないのでしょうか。

くみやま野菜で健康に！

久御山町には、旬菜の里など多くの直売所があり、近くで採れたものはどれも新鮮でおいしく、親切的な農家が多い一方で、九条ネギなど久御山の野菜が「京野菜」というくりに負けてしまっている印象があります。

そこで、もっと「くみやま野菜」が浸透するように、交通量が多い国道1号沿いに「くみやま野菜」ののぼりを立てたり、17時の町内放送で流すなど、目からも耳からも「くみやま野菜」に触れる環境を整備してみてもどうでしょうか。また、気軽に行きやすいコンビニなどに販売ブースを設



けたり、町内の特別養護老人ホームや新しくできたホテルなどの食事に健康にも良くくみやま野菜を取り入れることで食育のPRにも繋がると考えます。

久御山町を知ってもらう！

久御山町には、淀苗など独自の文化がある一方で、ブランド力に欠けることや消費者が産地を意識する仕組みがないこと、また、有名産地と比べると生産量が劣るなどの問題があります。

そこでまずは、のぼりを立てたり、農業体験などを通して、「久御山町は野菜のまち」という認識を持ってもらいます。生産量に関しては、加工場を設けて、通常直売所には出せない訳あり商品などをジュースやお菓子に加工して販売してみてもどうでしょうか。他にも、アサイーなど新たな町の名物を作り、販売にキッチンカーを利用すれば



遠くでも久御山町をPRすることができます。このような新しい取り組みを民間有志のプロジェクトチームを作り、地域おこしに取り組んでいくと若者の定着にも繋がるのではないのでしょうか。

まちづくりディスカッション in くみやま



7月12日に「まちづくりディスカッションinくみやま」を開催し、24人の参加者が「くみやま野菜を広めよう」をテーマに話し合いました。

このまちづくりディスカッションの開催は、信貴町長の公約の1つで、今回で12回目の開催となりました。まちづくりディスカッションは、ドイツ発祥のブラーノックスツエレを日本風にアレンジした住民参加の手法で、無作為に抽出した住民の中から参加者を募り、多くの住民の皆さんの意見を聴くことで、一緒にまちづくりを推進することを目的に開催しています。提案内容の一部を紹介します。

問合せ／総務課

行政＋生産者＋住民の プロジェクトチームを

久御山町には、ユニークでおいしい野菜がたくさんあり、優秀な生産者がたくさんいるという魅力がある一方で、農家同士の繋がりが薄く、町としての圧倒的な主力ブランドがない印象があります。

そこで、「うで自慢農家ガチンコ勝負」というイベントを考えました。繋がりが薄い農家を無理にまとめるのではなく、逆に有名料理家とタッグを組んだ農家同士の1対1のガチンコ料理対決をしてみてもどうでしょうか。実際に住民に食べてもらい、投票してもらうことで野菜に興味を持っ



てもらえると思います。また、野菜を広めるために、久御山町独自の「ドレッシング」を作り、野菜が食べやすい方法を作り出すのも1つだと考えました。

農家と食育

久御山町は、あまり雪が降らず、周りに川があるなど、年中野菜を生産できる環境が整っているため、農家は安定した収入を確保することができ一方で、農家の横の繋がりが薄く、行政と協力するなどまとまった取り組みができていないのが広まらない原因になっていると思います。

そこで、「農家と食育」と題して、行政と農家の協力のもと、学生が農業体験を行い、くみやま野菜の背景をSNSなどを通じてPRしてみてもどうでしょうか。

若者が農業に触れる貴重な体験にもなります



し、実際に収穫した野菜を自宅で食べることで食育にもつながります。また、おいしかったなどの感想を主婦層がママ友との会話で共有することで幅広いPRにつながるのではないかと考えました。

September

新着図書

9月の新着図書を
紹介します

図書館だより

●開館時間
火～金曜日：午前9時30分～午後7時
土・日・祝日：午前9時30分～午後5時
●9月の休館日
1日月、8日月、16日火、22日月、27日土～30日火
※図書館システム更新作業のため27日土、28日火は臨時休館します。

なつかしい
あの頃

テーマ図書

今年は昭和100年

ウインクに警告
南原 詠／著 光文社
ゲーム会社モノベの知的財産部員である平間青介。自社の大ヒット商品に特許侵害の可能性が出てきて、極秘で調査することになり…。

烈風を斬れ
砂原 浩太郎／著 双葉社
関白・豊臣秀次の遺児である孫七郎は、全国に散る牢人たちを仲間にする役目を受ける。戦国の烈風のなか自らに向き合い、成長する若者たちの物語。

ヨークシャーの丘の幽霊 (児童書)
マーカス・セジウィック／作 徳間書店
幽霊が教えてくれたこと。家族との絆・先祖との関わり、自分は何者なのか。自分の先祖だという女の子の幽霊と出会ったジェイミーの心ふるえる物語。

きょうりゅうのおいしゃさん (絵本)
たしろ ちさと／作 小学館
ベナートルさんは恐竜のお医者さん。今日はベナートルさんにとって大事な日。急ぐベナートルさんと、呼びとめる恐竜たちのかけあいが楽しいお話。



「サザエさん」の昭和図鑑
長谷川 町子／漫画
AERA編集部／編 朝日新聞出版
昭和中期、4コマ漫画で新聞に掲載されていた「サザエさん」。当時の生活習慣や社会・事件など、漫画と写真で解説。

宿帳が語る昭和100年
山崎 まゆみ／著 潮出版社
昭和を彩った大スターや有名人たちが宿屋で見せた素顔。今だから話せる、温泉地での逸話から昭和をプレイバック。

昭和の子ども生活絵図鑑 (児童書)
ながた はるみ／絵 奥成 達／文 金の星社
学校や給食の様子、流行していた遊びに、紙芝居屋さん。昭和の子どもたちが見ていた風景が広がる一冊。

おばあちゃんがこどもだったころ (絵本)
菅沼 孝浩／著 岩崎書店
高度経済成長期に子ども時代を過ごしたおばあちゃん。テレビや外食がめずらしく、駄菓子屋や貸本屋が身近にあった時代が描かれる。

お誕生

地区名 出生児 父・母

田井 齋藤 帆那 亮・優起

市田 橋本 奈々 博之・若奈

佐山 大西 晴己 祥生・里佳

佐古 小屋松 涼波 祐太・睦実

林 DANG NGOC KHANH AN
DANG THE PHONG・TRAN THI LAN

ご結婚

地区名 夫の氏名・妻の氏名

島田 石黒 一斗・貴子

おめでとうございます

7月15日から8月14日までの受付分 (敬称略)

くみやま夢タワー137 9月のライトアップ

点灯時間 日没後～24時

今日の色 ※毎時00～10分 (10分間)
～2日火
緑…野菜の日 (8/31)
3日水～9日火
赤…救急の日 (9/9)
10日水～11日木
緑…自殺予防週間 (9/10～16)
12日金～16日火
白…老人週間 (9/15～21)
17日水～21日日
オレンジ…世界アルツハイマーデー (9/21)
秋分の日 (9/22)
22日月～24日水
青…国際ろう者週間 (9/22～28)
手話言語の国際デー (9/23)・手話の日 (9/23)
25日木～30日火
緑…動物愛護週間 (9/20～26)

基本色 ※毎時10～00分 (50分間)
①素材色 (白)
②秋をイメージした色
(オレンジ～赤～黄～黄緑～緑)
問合せ／産業・環境政策課

旧山田家住宅の一般公開

▶日時 毎週土・日曜日、祝日
午前9時から正午 (年末年始を除く)

▶場所 東一口35番地

▶費用 200円 (入館料)
※主屋内は、庭からの見学になります。

問合せ／文化スポーツ事業団 ☎0774(45)0002

広報くみやま 8月15日号の訂正

広報くみやま8月15日号のこどものコーナーに掲載した作品の掲載向きに誤りがありました。お詫びして訂正いたします。

東角小学校 3年 清野 拓己さん (栄)

はぎれや絵の具を用いて、「ルビーを守る世界」を表現しました。左右対称になるように、はぎれを配置したり、網状のはぎれで透けている様子を表したりと工夫し、素敵な作品に仕上げることができました。

今月の三行詩

家族はね いつも自分を守ってくれる ありがとう
(采野祐規さん／東角小学校5年生)

かけがえのない 家族の時間 大切に
(藤村勇人さん／御牧小学校4年)

楽しい子育て全国キャンペーンで募集があった「家庭教育や命の大切さ」をテーマとした作品です。
※令和6年度の選考時での学年です

問合せ／生涯学習応援課

GRAND HAT オープンに向けて
今月のまちづくりセンター

グランハット (全世代・全員活躍まちづくりセンター) の工事の状況です。
ホールが配置される中心部の骨組ができてきました。

▲8月26日現在

ヘルシークッキング Vol.320

●材料 (2人分)

焼き鳥缶..... 1 缶 (75g)	鶏ガラスープの素 (顆粒)
干しいたけ..... 1 ~ 2 枚	 小さじ 1
春雨..... 30g	ごま油 小さじ 1
水..... 1 カップ	ポリ袋 1 袋

作り方

- ①ポリ袋の上でキッチンばさみを使い、干しいたけは細切り、春雨は食べやすい長さに切る。他の材料も全て (焼き鳥缶は汁ごと) ポリ袋に入れて混ぜる。袋の空気を抜いて袋の口をねじり上げ、端の方で結ぶ。
 - ②鍋に深さ 1 / 3 まで水を張り、皿を敷いて①を入れ、蓋をして強火にかける。沸騰したら中火にし、15分ほど加熱して火を止める。蓋をしたまま5分間蒸らす。
- ※使用する袋は「高密度ポリエチレン製」「食品包装用」の無地で、マチのないもの、130℃耐熱 (ロールポリ袋) が最適です。
- ※一袋には1人分から2人分までにしましょう。
- ※しっかり空気を抜きます。加熱すると袋が膨張するので、遊びの空間をつくるのがポイントです。

焼き鳥と春雨の中華煮 (お湯ポチャレシピ)

加熱するお湯は繰り返し使え、ポリ袋を使用するので同時に違う種類の料理を加熱することができます。さらに袋の上でキッチンばさみを使って材料を切れば、包丁やまな板を洗う必要がないため、節水になり、災害時の水が貴重なときに役立ちます。

食生活改善推進員協議会「久味の会」

エネルギー 140kcal / 1 人分

塩分 0.9g



🎁 今月のプレゼントクイズ (4名様)

クイズとアンケートに答え、応募いただいた正解者の中から抽選でプレゼントが当たります。当選者は、発送をもってかえさせていただきます。
※個人情報、賞品の発送のみに使用します。

クイズ

Q 災害時は「自助」と、地域で助けあう「〇助」が大切です。



千両ナス5本

今月のプレゼントは石塚農園の千両ナスです。石塚農園は、相島で代々農家を営んでいます。千両ナスは、皮が薄く果肉が柔らかいのが特徴です。有機肥料で育てられた千両ナスは、3Lサイズで出荷されています。

▶応募 9月16日(火)締切り (消印有効)

- ①クイズの答え、②住所、③氏名、④電話番号、⑤広報紙への感想を書いて、ハガキかメールで応募してください (1人1通)。
- <ハガキ> 〒613-8585 久御山町島田ミスノ38番地
久御山町役場総務課「広報プレゼントクイズ」係
- <メール> somu@town.kumiyama.lg.jp
件名を「広報プレゼントクイズ」としてください。



久御山町で代々、受け継いできた秋の実りを味わってください。

お店をPRしませんか。広報クイズのプレゼントを提供していただけるお店を募集しています。詳細は総務課秘書広報係までご連絡ください。